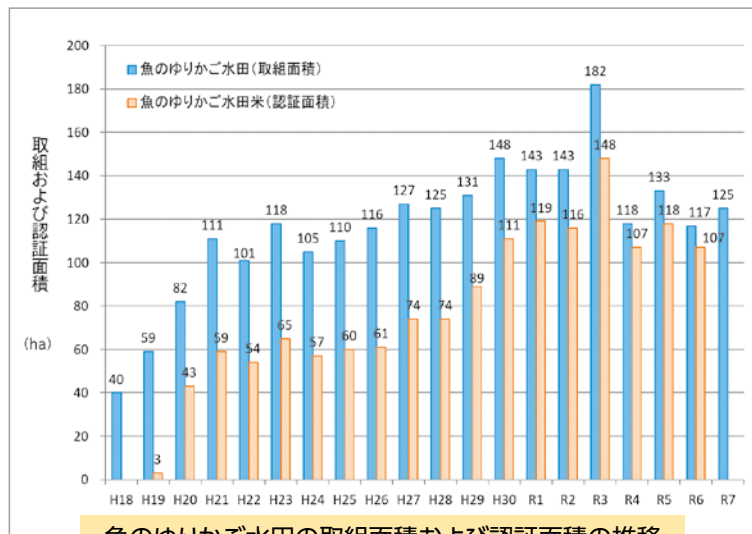
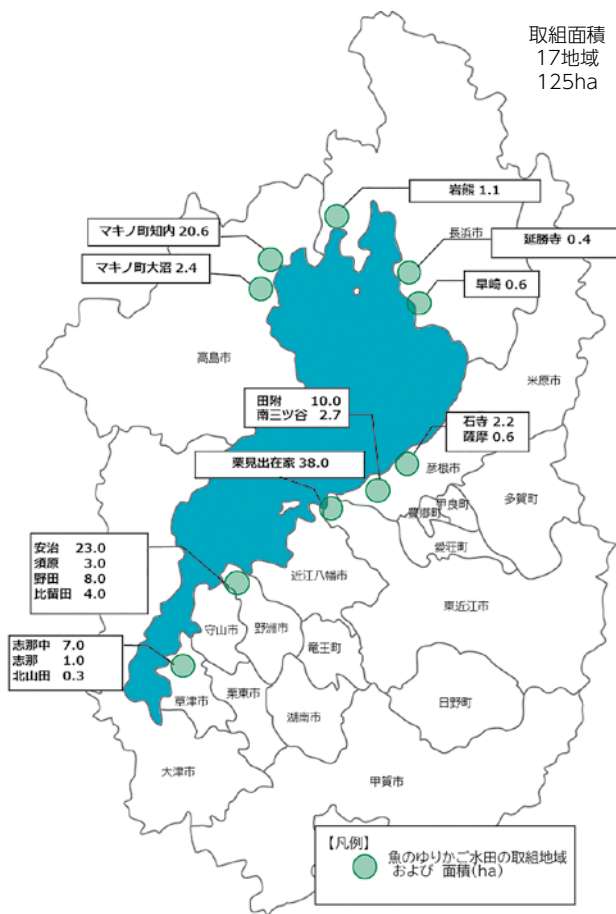


# 「魚のゆりかご水田米」の普及拡大

魚のゆりかご水田で作られたお米を「魚のゆりかご水田米」として認証しブランド化を図ります。

## ●魚のゆりかご水田米

ニゴロブナなどの在来魚が琵琶湖から産卵のために遡上した水田で、農薬・化学肥料を通常の5割以下に抑えた「環境こだわり農業」に取り組み、稚魚と一緒に育ったお米を「魚のゆりかご水田米」として滋賀県が認証しています。



魚のゆりかご水田の取組面積および認証面積の推移



【魚道の設置】

田植え前後に、各地域で魚道が設置されます。



【遡上する湖魚】

春から梅雨頃にかけて、田んぼを目指す湖魚が観察できます。



【生きもの観察会】

稚魚の流下時に、生きもの観察会が行われます。



【県内百貨店での販売】

ゆりかご水田米は県内外で販売されています。

## ●販売戦略の強化

「魚のゆりかご水田米」のブランド力向上を目的に、統一パッケージデザインの利用促進や首都圏でのPR活動等を実施しています。



「魚のゆりかご水田米」PR活動



▼取組について詳しくはこちら▼

琵琶湖とつながる  
魚とお米の物語。

魚のゆりかご水田米

検索



ホームページ  
「魚のゆりかご水田米」